

毎週日曜発行
2022 2/20

こども新聞 週刊がほピョンプレス

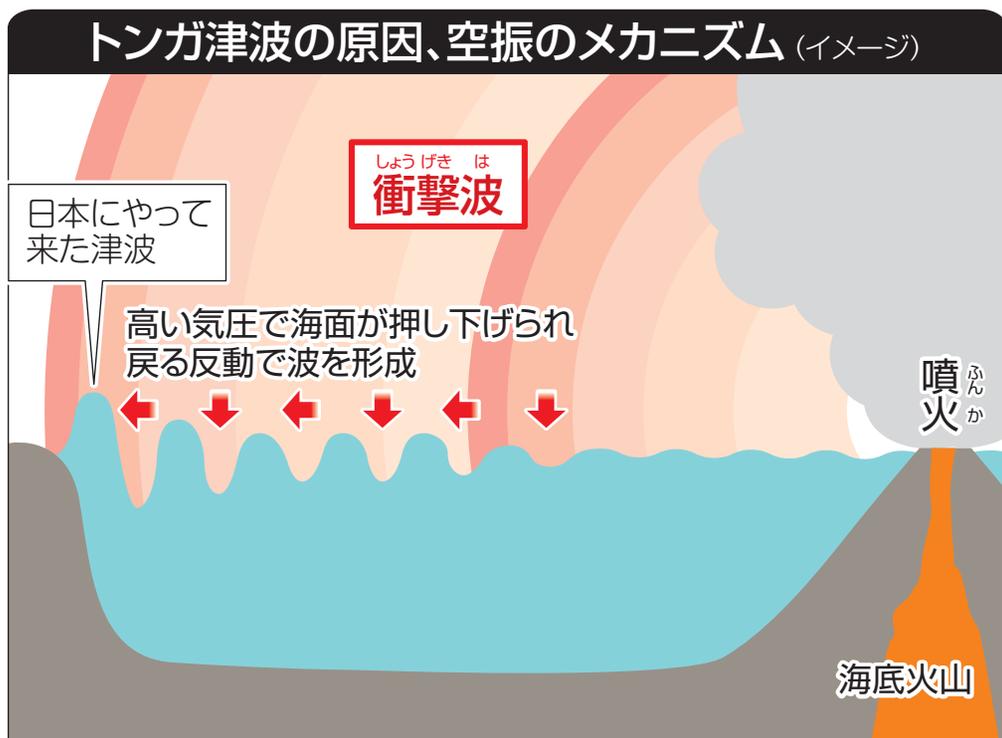
河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

ニュース



トンガ沖噴火で発生「空振」って？

東北の太平洋沿岸に1月16日未明、津波警報や注意報が出され、びっくりした人も多いんじゃないかな。南太平洋のトンガで海底火山が噴火し、衝撃波が生じて津波が起きたそうだけど、どん



津波を研究している東北大の今村文彦教授は「噴火の大きな衝撃が周りの空気を振動させ、気圧が変化する『空振』

なメカニズムなんだらう。

衝撃波 津波予測難しく

という現象が起きたと考えると、空振で海面が押し下げられ、戻る反動で波になった」と話します。

波は伝わるうちに大きくなり、日本付近では海面の高さが変わる潮位変動が1分前後に。普通の津波とメカニズムは異なりますが、港の船を転覆させたり養殖の海産物に被害を与えたりした点で、津波と同じでした。

普通の津波は、地震で海底の地面が変形して起きます。今村教授によると、この津波の予想は地震のマグニチュードや震源の深さなどから計算されていて、精度が高いそう。でも「今回のような噴火が海水に与える影響は計算が簡単ではなく、津波の予測も難しい」と解説します。



空振による津波の例は珍しく、「1883年のインドネシアのクラカタウ島くらい」（今村教授）。今回の噴火は、クラカタウ島より規模が小

さいとされます。気象庁は1月15日のトンガの噴火が津波を起こすかどうか計算した結果、いったんは「影響は少ない」と判断。ただ、日本付近の潮位変動が計算した津波の到達予想時刻より早かったため、津波警報・注意報を出し、避難を呼び掛けたのです。



噴火に限らず、遠くで大地震が起きた場合、揺れを感じなくても津波が来ることがあります。1960年や2010年には南アメリカのチリで起きた地震による津波が日本に到達し、東北の太平洋側で被害が出ました。今村教授は「地震を感じなくても津波警報や注意報が出ることもあり得ます。今回の経験を教訓に、いつでも避難できるように備えてください」と話します。

地震以外でも津波が起きるんだね。夜に避難指示が出されても対応できるようにしよう。

今週の注目ニュース

◇22日(火) 2が六つそろう日
2022年2月22日は2が六つそろい、1222年12月22日以来800年ぶりの珍しい日だよ。毎年この日は「2(にゃん)」の語呂にちなみ「猫の日」とされ、ことしは特に「スーパー猫の日」とも言われるよ。

きょうの紙面

- 2面 サイエンス
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ